令和3年度決算について

令和３年度における予算編成に当たっては、厳しい財政環境にあって予算の圧縮に努めることを基本とし、各種経費の見直しを図るなど財政健全化に努めながら、地域住民の安心・安全な生活と災害に強いまちづくりの実現に向け、下記の重点施策を考慮し、事業の必要性、効率性、緊急性等を総合的に勘案しながら、限られた財源を効果的・効率的に配分するよう予算編成したところです。

【重点施策】
・消防体制の充実強化
・救急業務高度化への対応及び救急需要への対策
・火災予防体制の積極的推進
・消防団の充実及び地域防災力の強化等への取組

（１）予算及び補正の状況

当初予算総額の規模は、2,979,500 千円でしたが、新型コロナウイルス感染症対策事業等の実施や整理補正を行った結果、最終歳入歳出予算総額は、2,907,826 千円となり当初予算比 2.4%減となりました。

補正予算については、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用した感染予防対策に関連する事業などが主なものです。

（２）決算及び収支

一般会計歳入歳出決算総額は次のとおりです。

歳　　入	2,908,758,587 円
歳　　出	2,844,593,934 円
歳入歳出差引	64,164,653 円

これを前年度と比較すると、歳入では 1.84%の減、歳出では 1.05%の減となりました。（令和２年度からの繰越事業含む。）

（３）主な事業

令和３年度の主な事業といたしましては、高規格救急自動車や消防指令車の整備、消火栓の新設及び災害時招集用駐車場用地取得など消防施設の充実強化を図ったところであります。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いているため、ソフト・ハード両面にわたり感染防止対策を一層推進し、消防・救急活動に支障が生じることのないよう、感染防止資器材の充実強化を図ったところであります。

今後も、新型コロナウイルス感染症の収束の兆しが見通せない中、複雑多様化する災害と住民ニーズを的確に把握し、感染防止対策の推進を図り、消防体制の維持に万全を期し、地域住民の安心・安全な生活と災害に強いまちづくりの実現に向け、消防行政を進めて参ります。

令和3年度北見地区消防組合決算

（単位：千円）

	最終予算	収入済額	予算比%	支出済額	執行率%
一般会計	2,912,739	2,908,758	99.86%	2,844,593	97.66%

令和3年度一般会計歳入予算構成比

（単位：千円、%）

区分	予算現額	収入済額	予算比	構成比
分担金及び負担金	2,734,515	2,734,515	100.0	94.0
使用料及び手数料	1,000	1,306	130.6	0.0
国庫支出金	15,009	12,889	85.9	0.4
寄附金	3,010	3,000	99.7	0.1
繰越金	83,511	83,512	100.0	2.9
諸収入	19,494	21,036	107.9	0.7
消防組合債	56,200	52,500	93.4	1.8
計	2,912,739	2,908,758	99.9	100.0

令和3年度一般会計歳出予算構成比

（単位：千円、%）

区分	予算現額	支出済額	執行率	構成比
議会費	1,340	806	60.1	0.1
総務費	284,100	274,712	96.7	9.7
消防費	2,157,445	2,104,977	97.6	73.9
公債費	463,895	463,892	100.0	16.2
予備費	5,753	0	0.0	0.0
諸支出金	206	206	100.0	0.1
計	2,912,739	2,844,593	97.7	100.0